

第2次米子市まちづくりビジョン（仮称） 策定に向けた検討の方向性について

現行の7つの基本目標を基礎とし、社会情勢の変化、本市の特性等からまちづくりの課題を整理し、基本方向を点検し必要な改定を行います。

交通基盤の
充実と人が集う
まちづくり

地産外商・
所得向上の
まちづくり

市民が主役・
共生の
まちづくり

将来像

住んで楽しいまち よなご ～新商都米子の創造に向けて～

教育・子育て
のまちづくり

歴史と文化
に根差した
まちづくり

スポーツ
健康
まちづくり

災害に強い
まちづくり

第 1 次計画期間で成果のでた取組

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、社会経済活動の維持に資する各業種への支援事業の実施
- ・米子駅南北自由通路（がいなロード）開通による、交通結節点としての機能強化
- ・ウォークブル推進事業等による、中心市街地の活性化及び賑わいの創出
- ・皆生温泉エリアの取組（社会実験「ぐるぐるかいけ」、緩やかな交流会「水一広場」、共用空間の設置、エリアデザインスクール）が評価され2023年度「グッドデザイン賞」を受賞
- ・企業ニーズの調査及び関係機関と連携強化した企業誘致による雇用の創出
- ・米子城跡の保存・活用・整備による、「最強（絶景）の城米子城」としての認知度向上
- ・こども総本部の新設による、切れ目のない支援体制の構築
- ・ふれあいの里総合相談窓口「えしこに」開設による、地域住民の複雑化・複合化した困りごとに対する相談支援体制の構築
- ・「米子市フレイル予防アプリ」等を活用したフレイル対策の推進
- ・鳥取県と協調して実施した鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所菟町庁舎の整備及び米子アリーナの整備
- ・とっとり電子申請サービスの拡充による、市民の利便性の向上及び地域社会におけるDXの推進

等

更なる進捗を図るべき取組

- ・公共共通の再編やまちなかの賑わい創出による、より実感できる歩いて楽しいまちづくりの推進
- ・外国人受け入れ環境の整備及び地域資源の磨き上げによる、インバウンド対策の強化
- ・新入消防団員確保等による、地域防災力の向上

等

まちづくりビジョン基本計画（R2～R6）数値目標（KPI）について

達成できたもの

基本方向		指 標 名	実績値	目標値	単位
			R5	R6	
2-10	Society5.0の実現に向けた技術の活用	とっとり電子申請サービス（米子市）の可能な手続数 ※申請期間の終了したものを含む、延べ数	252	150	手続き
3-1	在宅育児支援の充実	6か月・1歳6か月・3歳健康診査対象者の安全確認の把握率	100	100	%
4-2	年間新規創業件数	鳥取県西部9市町村で策定した創業支援事業計画に基づく官民一体となった支援による年間新規創業件数	120	60	件
4-3	誘致企業数（誘致企業による増設を含む）《累計》	企業が本市へ進出する際に、補助金交付や情報提供等により本市が関与した企業の数（誘致企業による増設を含む）（累計）	11	10	社

達成できていないもの

基本方向		指 標 名	実績値	目標値	単位
			R5	R6	
4-7 4-8	広域連携による観光振興 インバウンド対策の推進	市内の年間外国人宿泊客数（米子市観光課調べ）	15,955	105,000	人
7-6	消防団員数	消防団員数（機能別消防団員制度の活用含む）	487	533	人

注目すべき政策課題について

【政策課題】

- 産業、医療、福祉、教育、地域づくり等のあらゆる分野での人材確保
- 出会いの場創出等による、少子化対策の充実
- 地球規模の気候変動による災害リスクの高まり
- 「車中心」から「公共交通と歩行者中心」の空間への転換
- すべての子どもたちの最大限の成長をめざした教育の実施
- 地域組織活性化による、持続可能な地域コミュニティの実現
- 健康寿命の延伸による、健康な高齢者の増加
- ポストコロナ、デジタル技術進展による、人々の価値観や行動の変化
- 国際情勢の変化等に伴う、物価高騰及びインバウンド誘客への対応



